

# ペットボトルの回収について

氏名:小田川正明 真銅正利 窪田真理子 武津洋 照喜納清美

所属:関西創価高等学校

仕掛けの目的:ペットボトルの分別回収

実際に行ったこと:工夫したゴミ箱と普通のゴミ箱との対照実験

視覚へのアプローチとしてごみ箱の一面をアクリル板などにして透明にし、更にあらかじめ中に少しゴミを入れておく。これにより外から何を入れるためのごみ箱なのかがひと目で分かり異物の混入を防ぐ。

聴覚へのアプローチとしてゴミを捨てるごとに音があり、自分からゴミを捨てたいという意識になる。

これらの工夫により回収率を上げる。

結果:授業がオンラインになったため検証できず

